



# 学校だより 6月

横浜市立新井小学校

No. 512

令和3年5月28日

TEL 383-3455

FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

同じ目標をもつこと

副校長 廣瀬 ユミ

先日、技術員さんに「校内にあるビワの実をとりましょうか。」と声をかけられました。もう、ビワの実をとる季節になったのかと、時の流れの速さにびっくりさせられました。

これまで、子どもたちは新井オリンピックに向けて、準備をしたり練習をしたりと先生方と共に同じ目標に向かって一生懸命取り組んできました。今年のテーマは、「みんなの未来へはばたけ Next Stage」です。このテーマには、「一人ひとりがそれぞれの夢や未来に向かってはばたけるように。」という願いが込められています。また、このテーマを達成するために、学校では「互いのよさを認め合い、一年間協力しながら、楽しく活動していく。」という目標を掲げています。目標を立てることは、自分が成長していくうえでとても大切なことです。一人ひとりが成長すれば、全体が成長し、楽しく幸せな気持ちになることが増えるからです。

最近、テレビや新聞などで「SDGs」について話題になっています。SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年に「国連サミット」で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。これは、先進国を含む国際社会全体の目標であり、「ずっとこの地球で生きていけるよう、みんなが幸せでよりよい社会をつくらう。」という思いが込められています。みんなが幸せになるために、17の目標を定め、2030年までの達成を目指しているのです。（以下参照）



先週、「第1回全国高校生SDGs選手権」が開催されたという新聞記事を読みました。高校生がアイデアを出し、身近な興味から調べ、無理なくできそうなことを見つけ、企業とコラボして取り組んだ活動について紹介され、その活動を通して自分の行動を見直すきっかけになったという感想が書かれていました。

同じ目標を決め、一人ひとりが身近なことから、できることを見つけてやってみる。少しやるだけで、自分の行動を見直すことができ、「成長=Next Stage」につながり、みんなが幸せになる。

いよいよ、令和3年度の新井オリンピックが開催されます。子どもたちが同じ目標に向かって、できることに全力で取り組んでほしいです。